

測量成果（地図）品質向上講習会 開催報告

公益財団法人日本測量調査技術協会（以下、測技協）は、数値地図データ作成、航空レーザ測量、写真地図作成等の測量成果の品質を向上させるため、測量成果（地図）品質向上講習会を平成 25 年度に引き続き開催いたしました。

本講習会の目的は、講習会を受講することにより、地図作成上の基本的な誤りの発見や処理方法が理解でき、測量成果の品質管理が可能な技術者を養成することです。

測技協は平成 22 年度より地図作成に関係する測量成果の検定を実施してまいりましたが、各測量作業機関に共通した誤表示、脱落等の点検不十分な事例が多く見受けられました。本講習会では、これらの事例を含めた教材を基に講義、演習等を実施することにより測量技術者の測量成果に対する品質意識の向上を図っています。第 1 日の最終講義として設けた“技術討論会”は、参加者が自由に発言し、他の機関から参加している技術者との交流を図る目的でしたが、大変活発に議論がなされました。

本稿では、東京と大阪の 2 会場で実施された標記講習会について、その概要を報告致します。なお、本講習会は、来年度も東京と大阪の 2 会場で実施する予定です。関心のある方は是非ご参加ください。

■平成 26 年度 測量成果（地図）品質向上講習会

主催

公益財団法人 日本測量調査技術協会 検定推進センター

開催日時・会場

東京会場 平成 26 年 6 月 19 日（木）～20 日（金）（2 日間）

新宿区立新宿 NPO 協働推進センター 501 会議室

東京都新宿区高田馬場 4 丁目 36 番 12 号

大阪会場 平成 26 年 7 月 31 日（木）～8 月 1 日（金）（2 日間）

株式会社パスコ関西事業部会議室

大阪市浪速区湊町 1 丁目 2 番 3 号マルイト難波ビル 8 階

参加人数

合計 37 名（東京会場 19 名 大阪会場 18 名）

参加者概要

数値地形図データ作成、写真地図の作成、航空レーザ測量、基準点測量等の実務経験を有する専門技術者

講習内容

- ・ 測量法と公共測量の届け出
- ・ 公共測量標準図式の解釈
- ・ 検査事例 I：数値地形図データ作成
- ・ 検査事例 II：写真地図作成
- ・ 検査事例 III：航空レーザ測量
- ・ 演習：測量成果検査
（数値地形図データ作成及び航空レーザ測量）
- ・ 解説：測量成果検査の要点
- ・ 技術討論会

受講料

当協会の会員 ¥20,000、非会員 ¥30,000（税込）

講師

公益財団法人日本測量調査技術協会検定員

CPD

測量 CPD 11 ポイント

カリキュラム

1日目

開始	終了	課題	講師	到達目標
10:30	10:40	ガイダンス	小須賀洋	
10:40	12:00	測量法と公共測量	小須賀洋	関連する測量法の条文と公共測量の届け出の理解
12:00	13:00	昼食 (自由)		
13:00	17:00	公共測量標準図式と適用の注意点	小須賀洋	図式 (地図記号の定義・適用) の理解
17:15	18:30	技術討論会	小須賀洋、松尾永二	会場：未定

2日目

開始	終了	課題	講師	到達目標
9:30	10:40	事例研究Ⅰ：数値地形図データ作成	松尾永二、小須賀洋	誤りの事例と正しい処理、根拠規定の理解
10:40	11:20	事例研究Ⅱ：写真地図	松尾永二、小須賀洋	誤りの事例と正しい処理、根拠規定の理解
11:20	12:00	事例研究Ⅲ：航空レーザ測量	松尾永二、小須賀洋	誤りの事例と正しい処理、根拠規定の理解
12:00	13:00	昼食 (自由)		
13:00	15:00	演習：品質管理	小須賀洋、松尾永二	1/2,500 都市計画図、航空レーザ測量の表現の誤りについて指摘
15:00	16:00	品質向上	小須賀洋、松尾永二	正しい処理法 (表示法) について解説



演習風景



講義風景

講習参加者：地域別・専門分野別・業務経験

■：東京 ■：大阪

